

## 訂正と変更

本抄録集に一部誤りがございましたので、ここに御詫びし訂正致します。

## 正 誤 表

訂正箇所	7頁 中央部 12頁 上部 多施設共同研究進捗状況の座長：愛甲 孝先生の所属名 29頁 上部
誤	愛甲 孝（鹿児島大学／医療法人星雲会病院）
正	愛甲 孝（鹿児島大学名誉教授／医療法人青雲会病院）
訂正箇所	8頁 最下部 0-5 氏名と所属
誤	東北大学婦人科 ○永井 智之、新倉 仁、岡本 聡、八重樫 伸生
正	<sup>1)</sup> 東北大学婦人科、 <sup>2)</sup> シスメックス中央研究所 ○永井 智之 <sup>1)</sup> 、新倉 仁 <sup>1)</sup> 、中林 一樹 <sup>2)</sup> 、檜山 佳代 <sup>2)</sup> 、後藤 健吾 <sup>2)</sup> 、 清水 寛之 <sup>2)</sup> 、岡本 聡 <sup>1)</sup> 、八重樫 伸生 <sup>1)</sup>
訂正箇所	34頁 0-5 氏名と所属、本文全体変更
訂正箇所	46頁 協賛企業一覧に「沢井製薬株式会社」と「武田薬品工業株式会社」を追加
訂正箇所	46頁 最下部 日付
誤	（平成24年10月10日現在）
正	（平成24年11月16日現在）

2012年11月現在

0-5 OSNA 法を用いた子宮体癌におけるリンパ節転移の検出

<sup>1)</sup> 東北大学婦人科、<sup>2)</sup> シスメックス中央研究所

○永井 智之<sup>1)</sup>、新倉 仁<sup>1)</sup>、中林 一樹<sup>2)</sup>、檜山 佳代<sup>2)</sup>、後藤 健吾<sup>2)</sup>、清水 寛之<sup>2)</sup>、岡本 聡<sup>1)</sup>、八重樫 伸生<sup>1)</sup>

【緒言】子宮体癌におけるリンパ節転移の存在は術後再発の高リスクの一因子であり、転移の有無を正確に診断する事が重要である。従来の HE 染色に加えて連続切片や免疫染色を追加する事により、転移検出率が向上する事は以前より報告されているが、簡便な検査方法とは言い難く時間も要するため、SNNS の実地臨床への応用の為には新たな検出法の確立が必要である。今回我々は OSNA 法を用いた子宮体癌リンパ節転移の検出につき検討したのでここに報告する。

【方法】最初にマイクロアレイのデータを基にして、正常内膜とリンパ節を比較し候補 mRNA マーカーを抽出した。次に定量 RT-PCR 法により候補 mRNA の発現を確認し、転移陽性・陰性リンパ節における発現量の差が大きいマーカーを最適マーカーとして選定した。最後に選定した mRNA マーカーを用いた OSNA 法で測定したコピー数と病理検査の結果を比較し、カットオフ値を設定した。

【結果】候補マーカーとして CK-19, EPCAM, CK-7, MUC1 を抽出した。今回はその中で CK-19 について有用性を検討した。カットオフ値を 250copy/μL に設定し、48 症例 137 リンパ節（陽性 9 例、陰性 128 例）で測定したところ、病理組織診断に対する OSNA 法の感度、特異度はそれぞれ 90.9%、98.1% であった。また、カットオフ値を 125copy/μL に設定した場合、感度、特異度はそれぞれ 90.9%、99.4% であった。

【結語】CK-19 をマーカーとした OSNA 法を用いた子宮体癌リンパ節転移の検出は可能である。子宮体癌における標準治療であるリンパ節廓清の範囲は広範であり、センチネルリンパ節生検と OSNA 法を組み合わせる事により症例の個別化や将来の縮小手術へも応用可能と考えられた。

## 協賛企業一覧

第 14 回 SNNS 研究会学術集会は以下の会社より共催・協賛を受けました。  
ここに謹んで感謝申し上げます。(順不同)

日本化薬株式会社	小野薬品工業株式会社
中外製薬株式会社	科研製薬株式会社
大鵬薬品工業株式会社	協和発酵キリン株式会社
日本イーライリリー株式会社	大日本住友製薬株式会社
第一三共株式会社	鳥居薬品株式会社
MSD 株式会社	沢井製薬株式会社
塩野義製薬株式会社	武田薬品工業株式会社
ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社	

## 広告協賛

シーマン株式会社  
ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社  
小野薬品工業株式会社  
サノフィ・アベンティス株式会社  
株式会社ヤクルト本社  
グラクソ・スミスクライン株式会社  
科研製薬株式会社  
協和発酵キリン株式会社  
塩野義製薬株式会社  
第一三共株式会社  
アストラゼネカ株式会社  
日本新薬株式会社

## 機器展示協賛

シスメックス株式会社  
ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社  
アイ・エム・アイ株式会社  
瑞穂医科工業株式会社

(平成 24 年 11 月 16 日現在)

第 14 回 SNNS 研究会学術集会  
当番世話人 宇田川康博

# プログラム

## 第 1 日目

11月16日(金) 5F 第1会場(小ホール1)

15:00 開会の挨拶

当番世話人 宇田川 康博(藤田保健衛生大学 産婦人科)

15:10 ~ 16:00 一般演題 I : 婦人科

座長: 小林 裕明(九州大学大学院医学研究院生殖病態生理学)

**O-1** 当院における子宮頸癌の Sentinel node 生検に関する成績

<sup>1)</sup> 藤田保健衛生大学産婦人科、<sup>2)</sup> 千音寺産婦人科

○鳥居 裕<sup>1)</sup>、市川 亮子<sup>1)</sup>、石井 梨沙<sup>1)</sup>、伊藤 真友子<sup>1)</sup>、木下 孝一<sup>1)</sup>、  
河合 智之<sup>1)</sup>、大江 収子<sup>1)</sup>、河村 京子<sup>1)</sup>、加藤 利奈<sup>1)</sup>、西尾 永司<sup>1)</sup>、  
黒木 遵<sup>2)</sup>、長谷川 清志<sup>1)</sup>、宇田川 康博<sup>1)</sup>

**O-2** One-Step Nucleic acid Amplification (OSNA) 法を利用した子宮頸癌における  
センチネルリンパ節転移の術中検出法の開発

<sup>1)</sup> 東北大学産婦人科、<sup>2)</sup> シスメックス中央研究所

○岡本 聡<sup>1)</sup>、新倉 仁<sup>1)</sup>、中林 一樹<sup>2)</sup>、檜山 佳代<sup>2)</sup>、永井 智之<sup>1)</sup>、  
八重樫 伸生<sup>1)</sup>

**O-3** 子宮体癌のセンチネルリンパ節探索における RI 投与方法の検討

<sup>1)</sup> 慶應義塾大学医学部産婦人科、<sup>2)</sup> 同病理診断部、<sup>3)</sup> 同放射線治療科、<sup>4)</sup> 同外科

○山上 亘<sup>1)</sup>、進 伸幸<sup>1)</sup>、片岡 史夫<sup>1)</sup>、桑波田 美智子<sup>1)</sup>、滝川 彩<sup>1)</sup>、  
野村 弘行<sup>1)</sup>、田中 京子<sup>1)</sup>、富永 英一郎<sup>1)</sup>、阪埜 浩司<sup>1)</sup>、津田 浩史<sup>1)</sup>、  
青木 大輔<sup>1)</sup>、亀山 香織<sup>2)</sup>、中原 理紀<sup>3)</sup>、竹内 裕也<sup>4)</sup>

**O-4** 子宮体癌のセンチネルリンパ節探索における「laterality」の検討

<sup>1)</sup> 慶應義塾大学医学部産婦人科、<sup>2)</sup> 同病理診断部、<sup>3)</sup> 同放射線治療科、<sup>4)</sup> 同外科

○片岡 史夫<sup>1)</sup>、進 伸幸<sup>1)</sup>、山上 亘<sup>1)</sup>、桑波田 美智子<sup>1)</sup>、滝川 彩<sup>1)</sup>、  
野村 弘行<sup>1)</sup>、田中 京子<sup>1)</sup>、富永 英一郎<sup>1)</sup>、阪埜 浩司<sup>1)</sup>、津田 浩史<sup>1)</sup>、  
青木 大輔<sup>1)</sup>、亀山 香織<sup>2)</sup>、中原 理紀<sup>3)</sup>、竹内 裕也<sup>4)</sup>

**O-5** OSNA 法を用いた子宮体癌におけるリンパ節転移の検出

<sup>1)</sup> 東北大学産婦人科、<sup>2)</sup> シスメックス中央研究所

○永井 智之<sup>1)</sup>、新倉 仁<sup>1)</sup>、中林 一樹<sup>2)</sup>、檜山 佳代<sup>2)</sup>、後藤 健吾<sup>2)</sup>、  
清水 寛之<sup>2)</sup>、岡本 聡<sup>1)</sup>、八重樫 伸生<sup>1)</sup>

.....

16:10 ~ 18:10 シンポジウム1 「SNNS とイメージング」

共催：日本化薬株式会社

座長：久保 敦司（日本アイソトープ協会）  
桑野 博行（群馬大学大学院病態総合外科学）

**S1-1** SPI0-MRI イメージングを用いた食道表在癌に対する至適リンパ節郭清範囲の決定

秋田大学 消化器外科

○本山 悟、佐藤 雄亮、吉野 敬、佐々木 智彦、栗林 邦明、小川 純一

**S1-2** 放射性コロイドシンチグラフィ planar と SPECT

防衛医科大学校放射線科

○小須田 茂

**S1-3** インドシアングリーン（ICG）蛍光法による乳がんセンチネルリンパ節生検の現況

慶應義塾大学 外科

○神野 浩光、高橋 麻衣子、林田 哲、北川 雄光

**S1-4** 高機能性磁性ビーズを用いた診断システム開発

<sup>1)</sup> 慶應義塾大学外科、<sup>2)</sup> 埼玉社会保険病院外科、<sup>3)</sup> 東京工業大学大学院生命理工学研究科生命情報専攻、<sup>4)</sup> 日本ステントテクノロジー、<sup>5)</sup> 独立行政法人放射線医学総合研究所 分子イメージング研究センター○板野 理<sup>1)</sup>、飯田 修史<sup>2)</sup>、今井 乾介<sup>3)</sup>、松田 祐子<sup>1)</sup>、畠山 士<sup>4)</sup>、坂本 聡<sup>3)</sup>、  
國領 大介<sup>5)</sup>、長谷川 博俊<sup>1)</sup>、青木 伊知男<sup>5)</sup>、半田 宏<sup>3)</sup>、北川 雄光<sup>1)</sup>

**S1-5** SLN イメージングの現況と展望

国立がん研究センター 東病院 臨床開発センター 機能診断開発分野

○藤井 博史

18:20 ~ 20:00 情報交換会（第2会場：小ホール2）

---

# プログラム

## 第2日目

11月17日(土) 5F 第1会場(小ホール1)

9:00 ~ 9:50 一般演題 II : 頭頸部・皮膚

座長：甲能 直幸(杏林大学 耳鼻咽喉科・頭頸科)

**O-6**

舌癌 SNNS 症例での RI 深達範囲の検討

愛媛大学大学院医学系研究科 口腔顎顔面外科学分野

○岡 亮太、中城 公一、日野 聡史、合田 啓之、岩本 和樹、浜川 裕之

**O-7**

口腔・咽頭癌に対してインドシアニンググリーン (ICG) 蛍光法を用いたセンチネルナビゲーション手術

杏林大学医学部耳鼻咽喉科学教室

○小柏 靖直、佐藤 大、茂呂 順久、甲能 直幸

**O-8**

頭頸部がんの頸部リンパ節転移診断における OSNA 法と CK19 免疫染色との比較

福島県立医科大学 耳鼻咽喉科

○鈴木 政博、松塚 崇、大森 孝一

**O-9**

cutaneous SCC に対するセンチネルリンパ節生検の適応についての検討

<sup>1)</sup> 埼玉医科大学皮膚科、<sup>2)</sup> 静岡がんセンター皮膚科

○緒方 大<sup>1)</sup>、土田 哲也<sup>1)</sup>、吉川 周佐<sup>2)</sup>、清原 祥夫<sup>2)</sup>

**O-10**

静岡がんセンターにおいてセンチネルリンパ節生検を施行した悪性黒色腫 107 例の検討

<sup>1)</sup> 静岡がんセンター 皮膚科、<sup>2)</sup> 埼玉医科大学、<sup>3)</sup> 静岡がんセンター 病理診断科

○吉川 周佐<sup>1)</sup>、楠谷 尚<sup>1)</sup>、緒方 大<sup>2)</sup>、嵩 真佐子<sup>3)</sup>、清原 祥夫<sup>1)</sup>

9:50 ~ 10:30 一般演題 III : 消化器 1

座長：木南 伸一(金沢医科大学 消化器外科治療学)

**O-11**

食道癌に対する Sentinel Node Navigation Surgery の検討

<sup>1)</sup> 鹿児島大学消化器外科、<sup>2)</sup> 鹿児島大学 分子応用外科学

○松下 大輔<sup>1)</sup>、上之園 芳一<sup>2)</sup>、有上 貴明<sup>2)</sup>、柳田 茂寛<sup>1)</sup>、萩原 貴彦<sup>1)</sup>、原口 尚士<sup>1)</sup>、内門 泰斗<sup>1)</sup>、奥村 浩<sup>1)</sup>、夏越 祥次<sup>1)</sup>

**O-12**

食道胃接合部癌においてセンチネルリンパ節生検は有用か？

慶應義塾大学 外科（一般・消化器）

○松田 達雄、竹内 裕也、津和野 伸一、中村 理恵子、高橋 常浩、和田 則仁、川久保 博文、才川 義朗、大森 泰、北川 雄光

**O-13**

早期胃癌に対する内視鏡治療後のセンチネルリンパ節同定に関する検討

<sup>1)</sup> 防衛医科大学校外科学講座、<sup>2)</sup> 同総合臨床部、<sup>3)</sup> 防衛医学研究センター外傷研究部門○矢口 義久<sup>1)</sup>、辻本 広紀<sup>1)</sup>、平木 修一<sup>1)</sup>、堀口 寛之<sup>1)</sup>、松本 佑介<sup>1)</sup>、吉田 一路<sup>1)</sup>、高畑 りさ<sup>1)</sup>、熊野 勲<sup>1)</sup>、藤野 啓一<sup>2)</sup>、小野 聡<sup>3)</sup>、市倉 隆<sup>1)</sup>、山本 順司<sup>1)</sup>、長谷 和生<sup>1)</sup>**O-14**

U領域早期胃癌に対するSNNSとSNマッピングによる胃リンパ流の検討

慶應義塾大学 <sup>1)</sup> 一般・消化器外科、<sup>2)</sup> 内視鏡センター、<sup>3)</sup> 放射線科、<sup>4)</sup> 病理診断部○神谷 諭<sup>1)</sup>、竹内 裕也<sup>1)</sup>、新原 正大<sup>1)</sup>、真柳 修平<sup>1)</sup>、中村 理恵子<sup>1)</sup>、高橋 常浩<sup>1)</sup>、和田 則仁<sup>1)</sup>、川久保 博文<sup>1)</sup>、大森 泰<sup>2)</sup>、中原 理紀<sup>3)</sup>、向井 万起男<sup>4)</sup>、北川 雄光<sup>1)</sup>**10:30 ~ 11:20 一般演題 IV : 消化器 2**

座長：北川 雄光（慶應義塾大学 一般・消化器外科）

**O-15**

早期胃癌 sentinel node navigation surgery における転移症例の検討

<sup>1)</sup> 金沢大学 消化器・乳腺・移植再生外科、<sup>2)</sup> 金沢医科大学 消化器・一般外科学○藤村 隆<sup>1)</sup>、柄田 智也<sup>1)</sup>、岡本 浩一<sup>1)</sup>、中村 慶史<sup>1)</sup>、尾山 勝信<sup>1)</sup>、中川原 寿俊<sup>1)</sup>、宮下 知治<sup>1)</sup>、田島 秀浩<sup>1)</sup>、藤田 秀人<sup>1)</sup>、高村 博之<sup>1)</sup>、二宮 致<sup>1)</sup>、北川 裕久<sup>1)</sup>、伏田 幸夫<sup>1)</sup>、太田 哲生<sup>1)</sup>、木南 伸一<sup>2)</sup>**O-16**

ICG 蛍光法胃癌センチネルリンパ節の術中生検の精度

金沢医科大学 一般・消化器外科

○木南 伸一、大西 敏雄、森岡 絵美、甲斐田 大資、大野 由夏子、富田 泰斗、野口 美樹、表 和彦、上田 順彦、中野 泰治、小坂 健夫

**O-17**

胃・大腸癌における in vitro ICG 蛍光標識による切除標本およびパラフィン包埋試料からのセンチネルリンパ節の検討

釧路労災病院 <sup>1)</sup> 外科、<sup>2)</sup> 口腔外科、<sup>3)</sup> 中央検査部病理部○小柳 要<sup>1)</sup>、草野 満夫<sup>1)</sup>、徳渕 浩<sup>1)</sup>、小林 篤寿<sup>1)</sup>、河合 朋昭<sup>1)</sup>、長佐古 良英<sup>1)</sup>、小林 清二<sup>1)</sup>、高橋 学<sup>1)</sup>、小笠原 和宏<sup>1)</sup>、大坪 誠治<sup>2)</sup>、高橋 達郎<sup>3)</sup>**O-18**

早期胃癌に対する新規赤外線観察法 吸光画像と蛍光画像のダブルイメージングシステム

<sup>1)</sup> 東京慈恵会医科大学附属柏病院 外科、<sup>2)</sup> 東京慈恵会医科大学 消化器外科○高橋 直人<sup>1)</sup>、藤崎 宗春<sup>1)</sup>、坪井 一人<sup>1)</sup>、柳澤 暁<sup>1)</sup>、三森 教雄<sup>2)</sup>、佐々木 敏行<sup>2)</sup>、青木 寛明<sup>2)</sup>、志田 敦男<sup>2)</sup>、小山 友己<sup>2)</sup>、矢野 健太郎<sup>2)</sup>、渡部 篤史<sup>2)</sup>、篠原 寿彦<sup>2)</sup>、小村 伸朗<sup>2)</sup>、矢永 勝彦<sup>2)</sup>

**O-19**

下部直腸癌側方リンパ節転移診断における、Sentinel Node 理論応用の可能性  
鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 腫瘍学・消化器・乳腺甲状腺外科  
○柳田 茂寛、上之園 芳一、有上 貴明、松下 大輔、平原 徹志、原口 尚士、  
衣斐 勝彦、小園 勉、盛 真一郎、夏越 祥次

**11:20 ~ 11:50 多施設共同研究進捗状況**

座長：愛甲 孝（鹿児島大学名誉教授／医療法人青雲会病院）

**M-1**

**胃癌**

胃癌に対するSN生検に関する多施設共同研究進捗状況  
SNNS 研究会 標準手技プロトコール委員会  
○北川 雄光、愛甲 孝、北島 政樹

**M-2**

**乳癌**

センチネルリンパ節生検の実態調査  
SNNS 乳癌臨床研究施設  
○井本 滋、愛甲 孝、北島 政樹

**M-3**

**頭頸部癌**

頭頸部癌センチネルリンパ節生検術臨床試験  
厚生労働科学研究費補助金（H24-がん臨床-一般-006）研究班  
○長谷川 泰久（代表：愛知県がんセンター中央病院頭頸部外科）、吉本 世一、  
松塚 崇、甲能 直幸、本間 明宏、塩谷 彰浩、横山 純吉、大倉 康男、  
小須田 茂、近松 一朗、小柏 靖直、吉崎 智一、上村 裕和、三浦 弘規、  
菅澤 正、鈴木 幹男、宮崎 眞和、平野 滋、尾瀬 功、谷田部 恭、伊地知 圭、  
鈴木 基之

**12:00 ~ 12:50 ランチョンセミナー**

共催：中外製薬株式会社

座長：津田 均（国立がん研究センター中央病院 病理・臨床検査科）

SLN の病理診断－新しい細胞診の技術を利用した診断法について  
国立病院機構北海道がんセンター 病理診断科  
○山城 勝重

**13:40 ~ 14:40 特別講演**

座長：宇田川 康博（藤田保健衛生大学産婦人科）

ナノテクノロジーとDDS  
藤田保健衛生大学 総合医科学研究所 難病治療学研究部門  
○土田 邦博

## 14:40 ~ 15:30 一般演題 V : 乳腺・画像・基礎

座長：津川 浩一郎(聖マリアンナ医科大学 乳腺・内分泌外科)

O-20

ICG 蛍光法 Axillary Reverse Mapping (ARM) からみた乳癌センチネルリンパ節生検とリンパ浮腫発症リスクの検討

埼玉社会保険病院 <sup>1)</sup> 外科・病理部、<sup>2)</sup> 薬剤部○櫻井 孝志<sup>1)</sup>、遠藤 まり子<sup>1)</sup>、清水 健<sup>2)</sup>、岸本 裕<sup>1)</sup>、檜垣 瑛香<sup>1)</sup>、高木 知聡<sup>1)</sup>、渋谷 肇<sup>1)</sup>、飯田 修史<sup>1)</sup>、吉水 信就<sup>1)</sup>、関 みな子<sup>1)</sup>、唐橋 強<sup>1)</sup>、中島 顕一郎<sup>1)</sup>、細田 洋一郎<sup>1)</sup>、野坂 香織<sup>2)</sup>、臺 裕子<sup>2)</sup>

O-21

乳癌 SLN 転移陽性腋窩温存症例の予後

国立がん研究センター東病院 乳腺外科

○和田 徳昭、米山 公康、山内 稚佐子、康 裕紀子

O-22

マグネタイト内包カーボンナノホーンによるセンチネルリンパ節 MRI イメージングの試み

<sup>1)</sup> 藤田保衛大 放、<sup>2)</sup> 京大物質細胞—統合システム拠点、<sup>3)</sup> 北大腫瘍外科、<sup>4)</sup> 産総研ナノチューブ応用研究センター、<sup>5)</sup> 名城大理工、<sup>6)</sup> 藤田保衛大、総医研○赤松 北斗<sup>1)</sup>、外山 宏<sup>1)</sup>、村上 達也<sup>2)</sup>、工藤 元<sup>1)</sup>、田中 栄一<sup>3)</sup>、湯田坂 雅子<sup>4)</sup>、飯島 澄男<sup>4,5)</sup>、土田 邦博<sup>6)</sup>、片田 和広<sup>1)</sup>

O-23

近赤外線イメージングガイド下 SLN マッピングに炎症反応が与える影響に関する検討

<sup>1)</sup> 国立がん研究センター東病院 機能診断開発分野、<sup>2)</sup> (株)東京ニュークリアサービス、<sup>3)</sup> (株)島津製作所○大貫 和信<sup>1,2)</sup>、山口 雅之<sup>1)</sup>、梅田 泉<sup>1)</sup>、軸屋 博之<sup>3)</sup>、本川 修<sup>3)</sup>、藤井 博史<sup>1)</sup>

O-24

がんリンパ節転移メカニズムの解明

- 腫瘍自身が産生した Transforming growth factor- $\beta$ 1 が樹状細胞免疫逃避機構を介してセンチネルリンパ節転移を増加させる -

秋田大学大学院医学系研究科医学専攻 腫瘍制御医学系 呼吸器・乳腺内分泌外科学

○今井 一博、南谷 佳弘、川原 田康、工藤 智司、小川 純一

## 15:40 ~ 17:40 シンポジウム 2 「エビデンスの共有とさらなる進歩を目指して」 共催：大鵬薬品工業株式会社

座長：夏越 祥次(鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 消化器・乳腺甲状腺外科)  
草野 満夫(独立行政法人労働者健康福祉機構 釧路労災病院)

S2-1

胃癌センチネルリンパ節生検の将来展望

慶應義塾大学外科

○竹内 裕也、中村 理恵子、高橋 常浩、和田 則仁、川久保 博文、才川 義朗、大森 泰、北川 雄光

**S2-2**

肺癌における SNNS のエビデンスと今後の展望

秋田大学大学院医学系研究科呼吸器・乳腺内分泌外科

○南谷 佳弘、齋藤 元、今井 一博、川原 田康、小川 純一

**S2-3**

造影 CT 及び SPIO 造影 MRI を用いた乳癌センチネルリンパ節転移診断は  
センチネルリンパ節生検を不要にする

大阪府立成人病センター乳腺内分泌外科

○元村 和由

**S2-4**

口腔癌の SNNS のエビデンスと今後の展望

愛媛大学大学院医学系研究科口腔顎顔面外科学講座

○合田 啓之、中城 公一、住田 知樹、日野 聡史、岡 亮太、浜川 裕之

**S2-5**

メラノーマにおける SNNS のエビデンスと今後の展望

国立がん研究センター中央病院 皮膚腫瘍科

○堤田 新、山崎 直也、並川 健二郎、田中 亮多、小俣 渡、江口 弘伸、  
大芦 孝平

**S2-6**

婦人科癌における SNNS のエビデンスと今後の展望

東北大学産婦人科

○新倉 仁、永井 智之、岡本 聡、八重樫 伸生

17:40

次期世話人挨拶

---

草野 満夫（独立行政法人労働者健康福祉機構 釧路労災病院）

17:45

閉会の挨拶

---

宇田川 康博（藤田保健衛生大学産婦人科）

## 第 2 日目

11 月 17 日（土） 5F 第 2 会場（小ホール 2）

13:00 ~ 13:30 施設代表者会議

---

# プログラム

## 第2日目

11月17日(土) 5F 第1会場(小ホール1)

9:00 ~ 9:50 一般演題 II : 頭頸部・皮膚

座長：甲能 直幸(杏林大学 耳鼻咽喉科・頭頸科)

O-6

舌癌 SNNS 症例での RI 深達範囲の検討

愛媛大学大学院医学系研究科 口腔顎顔面外科学分野

○岡 亮太、中城 公一、日野 聡史、合田 啓之、岩本 和樹、浜川 裕之

O-7

口腔・咽頭癌に対してインドシアニンググリーン (ICG) 蛍光法を用いたセンチネルナビゲーション手術

杏林大学医学部耳鼻咽喉科学教室

○小柏 靖直、佐藤 大、茂呂 順久、甲能 直幸

O-8

頭頸部がんの頸部リンパ節転移診断における OSNA 法と CK19 免疫染色との比較

福島県立医科大学 耳鼻咽喉科

○鈴木 政博、松塚 崇、大森 孝一

O-9

cutaneous SCC に対するセンチネルリンパ節生検の適応についての検討

<sup>1)</sup> 埼玉医科大学皮膚科、<sup>2)</sup> 静岡がんセンター皮膚科

○緒方 大<sup>1)</sup>、土田 哲也<sup>1)</sup>、吉川 周佐<sup>2)</sup>、清原 祥夫<sup>2)</sup>

O-10

静岡がんセンターにおいてセンチネルリンパ節生検を施行した悪性黒色腫 107 例の検討

<sup>1)</sup> 静岡がんセンター 皮膚科、<sup>2)</sup> 埼玉医科大学、<sup>3)</sup> 静岡がんセンター 病理診断科

○吉川 周佐<sup>1)</sup>、楠谷 尚<sup>1)</sup>、緒方 大<sup>2)</sup>、嵩 真佐子<sup>3)</sup>、清原 祥夫<sup>1)</sup>

9:50 ~ 10:30 一般演題 III : 消化器 1

座長：木南 伸一(金沢医科大学 消化器外科治療学)

O-11

食道癌に対する Sentinel Node Navigation Surgery の検討

<sup>1)</sup> 鹿児島大学消化器外科、<sup>2)</sup> 鹿児島大学 分子応用外科学

○松下 大輔<sup>1)</sup>、上之園 芳一<sup>2)</sup>、有上 貴明<sup>2)</sup>、柳田 茂寛<sup>1)</sup>、萩原 貴彦<sup>1)</sup>、原口 尚士<sup>1)</sup>、内門 泰斗<sup>1)</sup>、奥村 浩<sup>1)</sup>、夏越 祥次<sup>1)</sup>

**O-12**

食道胃接合部癌においてセンチネルリンパ節生検は有用か？

慶應義塾大学 外科（一般・消化器）

○松田 達雄、竹内 裕也、津和野 伸一、中村 理恵子、高橋 常浩、和田 則仁、川久保 博文、才川 義朗、大森 泰、北川 雄光

**O-13**

早期胃癌に対する内視鏡治療後のセンチネルリンパ節同定に関する検討

<sup>1)</sup> 防衛医科大学校外科学講座、<sup>2)</sup> 同総合臨床部、<sup>3)</sup> 防衛医学研究センター外傷研究部門○矢口 義久<sup>1)</sup>、辻本 広紀<sup>1)</sup>、平木 修一<sup>1)</sup>、堀口 寛之<sup>1)</sup>、松本 佑介<sup>1)</sup>、吉田 一路<sup>1)</sup>、高畑 りさ<sup>1)</sup>、熊野 勲<sup>1)</sup>、藤野 啓一<sup>2)</sup>、小野 聡<sup>3)</sup>、市倉 隆<sup>1)</sup>、山本 順司<sup>1)</sup>、長谷 和生<sup>1)</sup>**O-14**

U領域早期胃癌に対するSNNSとSNマッピングによる胃リンパ流の検討

慶應義塾大学 <sup>1)</sup> 一般・消化器外科、<sup>2)</sup> 内視鏡センター、<sup>3)</sup> 放射線科、<sup>4)</sup> 病理診断部○神谷 諭<sup>1)</sup>、竹内 裕也<sup>1)</sup>、新原 正大<sup>1)</sup>、真柳 修平<sup>1)</sup>、中村 理恵子<sup>1)</sup>、高橋 常浩<sup>1)</sup>、和田 則仁<sup>1)</sup>、川久保 博文<sup>1)</sup>、大森 泰<sup>2)</sup>、中原 理紀<sup>3)</sup>、向井 万起男<sup>4)</sup>、北川 雄光<sup>1)</sup>**10:30 ~ 11:20 一般演題 IV : 消化器 2**

座長：北川 雄光（慶應義塾大学 一般・消化器外科）

**O-15**

早期胃癌 sentinel node navigation surgery における転移症例の検討

<sup>1)</sup> 金沢大学 消化器・乳腺・移植再生外科、<sup>2)</sup> 金沢医科大学 消化器・一般外科学○藤村 隆<sup>1)</sup>、柄田 智也<sup>1)</sup>、岡本 浩一<sup>1)</sup>、中村 慶史<sup>1)</sup>、尾山 勝信<sup>1)</sup>、中川原 寿俊<sup>1)</sup>、宮下 知治<sup>1)</sup>、田島 秀浩<sup>1)</sup>、藤田 秀人<sup>1)</sup>、高村 博之<sup>1)</sup>、二宮 致<sup>1)</sup>、北川 裕久<sup>1)</sup>、伏田 幸夫<sup>1)</sup>、太田 哲生<sup>1)</sup>、木南 伸一<sup>2)</sup>**O-16**

ICG 蛍光法胃癌センチネルリンパ節の術中生検の精度

金沢医科大学 一般・消化器外科

○木南 伸一、大西 敏雄、森岡 絵美、甲斐田 大資、大野 由夏子、富田 泰斗、野口 美樹、表 和彦、上田 順彦、中野 泰治、小坂 健夫

**O-17**

胃・大腸癌における in vitro ICG 蛍光標識による切除標本およびパラフィン包埋試料からのセンチネルリンパ節の検討

釧路労災病院 <sup>1)</sup> 外科、<sup>2)</sup> 口腔外科、<sup>3)</sup> 中央検査部病理部○小柳 要<sup>1)</sup>、草野 満夫<sup>1)</sup>、徳渕 浩<sup>1)</sup>、小林 篤寿<sup>1)</sup>、河合 朋昭<sup>1)</sup>、長佐古 良英<sup>1)</sup>、小林 清二<sup>1)</sup>、高橋 学<sup>1)</sup>、小笠原 和宏<sup>1)</sup>、大坪 誠治<sup>2)</sup>、高橋 達郎<sup>3)</sup>**O-18**

早期胃癌に対する新規赤外線観察法 吸光画像と蛍光画像のダブルイメージングシステム

<sup>1)</sup> 東京慈恵会医科大学附属柏病院 外科、<sup>2)</sup> 東京慈恵会医科大学 消化器外科○高橋 直人<sup>1)</sup>、藤崎 宗春<sup>1)</sup>、坪井 一人<sup>1)</sup>、柳澤 暁<sup>1)</sup>、三森 教雄<sup>2)</sup>、佐々木 敏行<sup>2)</sup>、青木 寛明<sup>2)</sup>、志田 敦男<sup>2)</sup>、小山 友己<sup>2)</sup>、矢野 健太郎<sup>2)</sup>、渡部 篤史<sup>2)</sup>、篠原 寿彦<sup>2)</sup>、小村 伸朗<sup>2)</sup>、矢永 勝彦<sup>2)</sup>

**O-19**

下部直腸癌側方リンパ節転移診断における、Sentinel Node 理論応用の可能性  
鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 腫瘍学・消化器・乳腺甲状腺外科  
○柳田 茂寛、上之園 芳一、有上 貴明、松下 大輔、平原 徹志、原口 尚士、  
衣斐 勝彦、小園 勉、盛 真一郎、夏越 祥次

**11:20 ~ 11:50 多施設共同研究進捗状況**

座長：愛甲 孝（鹿児島大学名誉教授／医療法人青雲会病院）

**M-1**

**胃癌**

胃癌に対するSN生検に関する多施設共同研究進捗状況  
SNNS 研究会 標準手技プロトコール委員会  
○北川 雄光、愛甲 孝、北島 政樹

**M-2**

**乳癌**

センチネルリンパ節生検の実態調査  
SNNS 乳癌臨床研究施設  
○井本 滋、愛甲 孝、北島 政樹

**M-3**

**頭頸部癌**

頭頸部癌センチネルリンパ節生検術臨床試験  
厚生労働科学研究費補助金（H24-がん臨床-一般-006）研究班  
○長谷川 泰久（代表：愛知県がんセンター中央病院頭頸部外科）、吉本 世一、  
松塚 崇、甲能 直幸、本間 明宏、塩谷 彰浩、横山 純吉、大倉 康男、  
小須田 茂、近松 一朗、小柏 靖直、吉崎 智一、上村 裕和、三浦 弘規、  
菅澤 正、鈴木 幹男、宮崎 眞和、平野 滋、尾瀬 功、谷田部 恭、伊地知 圭、  
鈴木 基之

**12:00 ~ 12:50 ランチョンセミナー**

共催：中外製薬株式会社

座長：津田 均（国立がん研究センター中央病院 病理・臨床検査科）

SLNの病理診断－新しい細胞診の技術を利用した診断法について  
国立病院機構北海道がんセンター 病理診断科  
○山城 勝重

**13:40 ~ 14:40 特別講演**

座長：宇田川 康博（藤田保健衛生大学産婦人科）

ナノテクノロジーとDDS  
藤田保健衛生大学 総合医科学研究所 難病治療学研究部門  
○土田 邦博

14:40 ~ 15:30 一般演題 V：乳腺・画像・基礎

座長：津川 浩一郎(聖マリアンナ医科大学 乳腺・内分泌外科)

**O-20**

ICG 蛍光法 Axillary Reverse Mapping (ARM) からみた乳癌センチネルリンパ節生検とリンパ浮腫発症リスクの検討

埼玉社会保険病院 <sup>1)</sup> 外科・病理部、<sup>2)</sup> 薬剤部

○櫻井 孝志<sup>1)</sup>、遠藤 まり子<sup>1)</sup>、清水 健<sup>2)</sup>、岸本 裕<sup>1)</sup>、檜垣 瑛香<sup>1)</sup>、高木 知聡<sup>1)</sup>、渋谷 肇<sup>1)</sup>、飯田 修史<sup>1)</sup>、吉水 信就<sup>1)</sup>、関 みな子<sup>1)</sup>、唐橋 強<sup>1)</sup>、中島 顕一郎<sup>1)</sup>、細田 洋一郎<sup>1)</sup>、野坂 香織<sup>2)</sup>、臺 裕子<sup>2)</sup>

**O-21**

乳癌 SLN 転移陽性腋窩温存症例の予後

国立がん研究センター東病院 乳腺外科

○和田 徳昭、米山 公康、山内 稚佐子、康 裕紀子

**O-22**

マグネタイト内包カーボンナノホーンによるセンチネルリンパ節 MRI イメージングの試み

<sup>1)</sup> 藤田保衛大 放、<sup>2)</sup> 京大物質細胞—統合システム拠点、<sup>3)</sup> 北大腫瘍外科、

<sup>4)</sup> 産総研ナノチューブ応用研究センター、<sup>5)</sup> 名城大理工、<sup>6)</sup> 藤田保衛大、総医研

○赤松 北斗<sup>1)</sup>、外山 宏<sup>1)</sup>、村上 達也<sup>2)</sup>、工藤 元<sup>1)</sup>、田中 栄一<sup>3)</sup>、湯田坂 雅子<sup>4)</sup>、飯島 澄男<sup>4,5)</sup>、土田 邦博<sup>6)</sup>、片田 和広<sup>1)</sup>

**O-23**

近赤外線イメージングガイド下 SLN マッピングに炎症反応が与える影響に関する検討

<sup>1)</sup> 国立がん研究センター東病院 機能診断開発分野、<sup>2)</sup> (株)東京ニュークリアサービス、

<sup>3)</sup> (株)島津製作所

○大貫 和信<sup>1,2)</sup>、山口 雅之<sup>1)</sup>、梅田 泉<sup>1)</sup>、軸屋 博之<sup>3)</sup>、本川 修<sup>3)</sup>、藤井 博史<sup>1)</sup>

**O-24**

がんリンパ節転移メカニズムの解明

- 腫瘍自身が産生した Transforming growth factor- $\beta$ 1 が樹状細胞免疫逃避機構を介してセンチネルリンパ節転移を増加させる -

秋田大学大学院医学系研究科医学専攻 腫瘍制御医学系 呼吸器・乳腺内分泌外科学

○今井 一博、南谷 佳弘、川原 田康、工藤 智司、小川 純一

15:40 ~ 17:40 シンポジウム 2「エビデンスの共有とさらなる進歩を目指して」 共催：大鵬薬品工業株式会社

座長：夏越 祥次 (鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 消化器・乳腺甲状腺外科)  
草野 満夫 (独立行政法人労働者健康福祉機構 釧路労災病院)

**S2-1**

胃癌センチネルリンパ節生検の将来展望

慶應義塾大学外科

○竹内 裕也、中村 理恵子、高橋 常浩、和田 則仁、川久保 博文、才川 義朗、大森 泰、北川 雄光

**S2-2**

肺癌における SNNS のエビデンスと今後の展望

秋田大学大学院医学系研究科呼吸器・乳腺内分泌外科

○南谷 佳弘、齋藤 元、今井 一博、川原 田康、小川 純一

**S2-3**

造影 CT 及び SPIO 造影 MRI を用いた乳癌センチネルリンパ節転移診断は  
センチネルリンパ節生検を不要にする

大阪府立成人病センター乳腺内分泌外科

○元村 和由

**S2-4**

口腔癌の SNNS のエビデンスと今後の展望

愛媛大学大学院医学系研究科口腔顎顔面外科学講座

○合田 啓之、中城 公一、住田 知樹、日野 聡史、岡 亮太、浜川 裕之

**S2-5**

メラノーマにおける SNNS のエビデンスと今後の展望

国立がん研究センター中央病院 皮膚腫瘍科

○堤田 新、山崎 直也、並川 健二郎、田中 亮多、小俣 渡、江口 弘伸、  
大芦 孝平

**S2-6**

婦人科癌における SNNS のエビデンスと今後の展望

東北大学産婦人科

○新倉 仁、永井 智之、岡本 聡、八重樫 伸生

17:40

次期世話人挨拶

---

草野 満夫（独立行政法人労働者健康福祉機構 釧路労災病院）

17:45

閉会の挨拶

---

宇田川 康博（藤田保健衛生大学産婦人科）

## 第 2 日目

11 月 17 日（土） 5F 第 2 会場（小ホール 2）

13:00 ~ 13:30 施設代表者会議

---